

ゆうちょアイデア貯金箱コンクールのご紹介

趣旨

ゆうちょアイデア貯金箱コンクールは、全国的に実施する工作物のコンクールとして、日本最大規模のコンクールです。本コンクールは、貯金箱の作製を通じて子どもたちの造形的な創造力を伸ばすとともに、貯蓄に対する関心を持っていただくことを目的としています。

また、参加者ひとりにつき10円を、ゆうちょ銀行から公益財団法人日本ユニセフ協会、独立行政法人国際協力機構（JICA）、公益財団法人ジョイセフへ寄附し、開発途上国・地域における生活向上や環境保全、教育のための活動支援に役立てられています。

本コンクールは、以下の目的でご利用いただけます。

- 夏休みの課題のひとつとして
- 子どもたちの造形教育として
- 子どもたちの金融教育(貯蓄することの大切さを教える)として
- 寄附することの意義(世界に目を向ける、世界の子どもたちを支援すること)を子どもたちに伝える機会として

テーマは自由。子どもたちのオリジナリティあふれるアイデアを重視します。身に付けた知識や技能をいかして生活等に役立てる力を磨く、総合学習の面もあります。

歴史

本コンクールは、1975年から40年以上にわたって、小学校における夏休みの工作課題の定番として親しまれてきました。昨年度は、全国1万校以上から約76万人の小学生に参加していただき、これまでの参加者累計はのべ約5,884万人、寄附実績は累積約1億256万円(寄附は2008年から開始)となりました。全国の小学校数の約半数が応募するこのコンクールに、貴校もぜひご応募ください。

応募について

応募期間

2019年9月2日(月)～9月30日(月)

※郵送での応募は9月30日(月)までの消印有効

※WEB(パソコン・スマートフォン)、メール(PDF)での応募は9月30日(月)19:00まで

参加資格

全国の小学生(応募は学校単位)

※義務教育学校の場合は、小学6年生に該当する児童までが参加の対象です。

作品について

- 材料は自由ですが、壊れやすいもの、腐るものは避けて、持ち運びができるものにしてください。
- 作品の大きさは、一辺の長さを25cm以内にしてください。
- 1人1点に限ります。
- 本人の創作に限ります。(保護者の過度な補助は認めておりません)
- 最近の創作で、ほかのコンクール等に未発表のものに限ります。
- 作製者以外の人の著作物等を利用した作品は、著作権者等の許諾を得られた場合以外、審査対象となりません。
- 審査対象外についての詳細は **P.5** をご覧ください。

※著作権等による争議が生じた場合、株式会社ゆうちょ銀行は一切の責任を負わず、また本人の作品でないこと認められた場合には、入賞を取り消す場合があります。

※最終審査に進んだ作品は、作品展示等のすべてのイベント終了後に返却します。(2020年3月上旬以降)

※輸送途中の事故による破損等の補償は応じかねます。

※入賞作品の著作権はゆうちょ銀行に帰属するものとします。